

音情報処理における特徴表現

戸田 智基^{†1,a)}

概要：音と画像の処理においては、認識等の類似した課題が存在しており、基礎技術についても互いに共有できるものが存在する。そのため、音と画像に対する各種情報処理に着目し、両者の類似性と差異を整理することで、基礎技術に関する知識を広げ、さらに理解を深めることができると期待される。このような目的を踏まえて、本発表では、音に対する情報処理における基礎技術として、音の特徴表現に関する研究事例を手短に紹介する。代表的な音情報処理として、合成処理および認識処理に着目し、個々の処理において、前提となる条件や利用可能な制約条件ならびに特徴表現に求められる条件を整理しつつ、代表的な手法および近年の研究動向について概説する。

キーワード：音と画像、類似性と相違点、音情報処理、認識と合成、特徴表現

^{†1} 現在、名古屋大学 情報基盤センター
Presently with Information Technology Center, Nagoya University
a) tomoki@icts.nagoya-u.ac.jp